

# 大雄地域の「支えあいアンケート」でわかったこと

## ～地域にあったらいいと思う取り組み 第1位は“交流の場”～

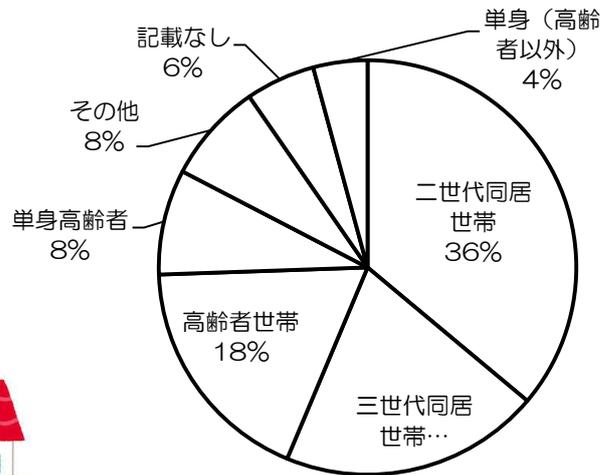
昨年7月に実施いたしました「大雄支えあいネット」のアンケート調査に、地域の皆さん、また、福祉協力員の皆さんからご協力いただき有り難うございました。

アンケートの結果と大雄支えあいネットの今後の取り組みについて、ご報告いたします。大雄地区全域1,356世帯を対象に行い、1,096世帯から回答をいただきました。

### 【世帯構成】

アンケート調査の結果、高齢者のみの世帯が全体の26%を占めています。また、家族と同居していても日中は高齢者が1人になる世帯も多いことから、見守り等の必要性を感じている方が多いことが分かりました。

同居世帯が多いですが、ひとり暮らし高齢者も増えています。



地域	(H22)	増減	(H27)
横手市	2,768人	453人増	3,246人
大雄	78人	34人増	112人

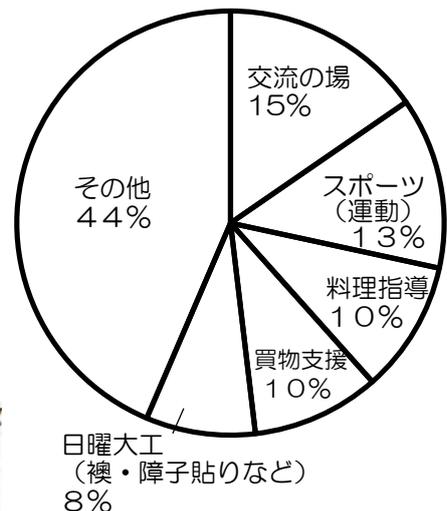
### 【地域にあったらいいと思う取組み】

交流の場が1位でしたが、2位・3位もそれぞれの活動を通じた交流が望まれていると考えられます。

また、その他の部分にも、会話（話し相手）、歌や踊り、昔語りなど人とのつながりを希望する方が多いことも分かりました。

自由記載にも、隣近所の付き合いが薄れているので、近くで気軽に集まれる場所があればとの意見が多くありました。

交流の場が増えることで、好きな活動を続ける事ができます。小さな集まりの場も大切な交流の場なのです。



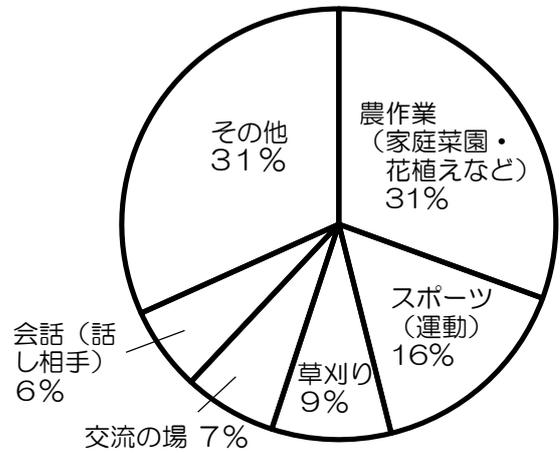
## 【活動していること・楽しんでいること】

前の質問で、あったらいいなという活動を、実際に活動したり楽しんだりしている方も多かったです。

「月に一度のいきいきサロン、楽しみにしています!!!」

「老人クラブの活動にたくさんの方が集まって楽しんでいます♪」

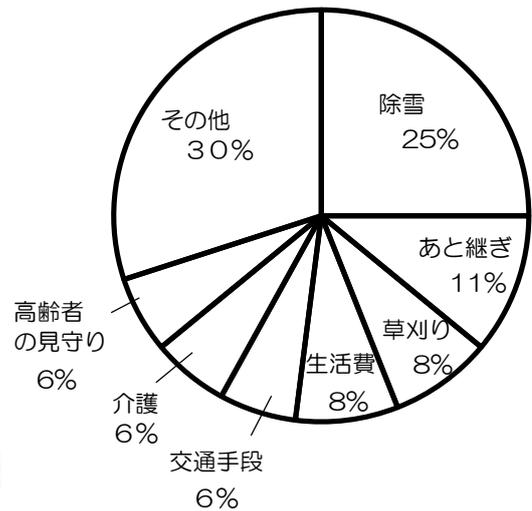
大雄地域では12ヶ所でいきいきサロンを開催しています。



## 【あなたの家の困りごと】

「今は除雪が出来ているが、数年後には心配である」など、体力の低下により、除雪や雪下ろしが年々大変になることへの不安の声が多く聞かれました。また、その他の中には「近所づき合いがなくて心配」との意見がありました。

一方で、買い物支援や雪下ろしを地域内で支援し合える共助組織をつくり、自分達の地域の問題は自分達で解決しようという意見もありました。



## 『大雄支えあいネット』今後の取り組みについて



大雄支えあいネットでは、アンケート調査の結果、**まずは大雄地域で一番求められている「交流の場（居場所）」について取り組んでいく事になりました。**

すでに行われている交流の場などを紹介しながら、皆さんと一緒に居場所づくりを進めていきますので、ご協力をお願いします。（大雄支えあいネットの活動や居場所づくりに関心のある方は下記までご連絡をお願いします。）

～ 各地区で行われている居場所の一部をご紹介します ～



10時のお茶っこ休憩でひと息♪



チャレンジデーでボウリング大会!

【大雄支えあいネット事務局】

横浜市社会福祉協議会 大雄福祉センター内 電話：52-3311